

薬用植物フォーラム 2026 プログラム

主催：国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 薬用植物資源研究センター
共催：一般社団法人日本生薬学会 関東支部、薬用作物産地支援協議会、
公益社団法人日本薬学会 レギュラトリーサイエンス部会
後援：日本漢方生薬製剤協会、バイオコミュニティ関西
日時：令和8年10月14日（水）13:00～17:00
場所：つくば国際会議場及びウェビナー開催

開会

【13:00～13:10】

理事長挨拶 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 理事長 中村 祐輔
説明・進行 同 薬用植物資源研究センター 筑波研究部 育種生理研究室 研究員 山本 和彦

【13:10～13:55】

- 座長：乾 貴幸（薬用植物資源研究センター 筑波研究部 栽培研究室長）
- 「薬用植物資源の国際移転に関する国際的および各国のルール
-名古屋議定書とDSI（デジタル塩基配列情報）をめぐる最新動向-」
鈴木 睦昭（国立遺伝学研究所 ABS 支援室長）

【13:55～14:40】

- 座長：吉松 嘉代（薬用植物資源研究センター センター長）
- 「薬用作物の国内栽培振興に向けて」
飯田 修（公益社団法人東京生薬協会 栽培指導員）

【14:40～15:25】

- 座長：五十嵐 元子（薬用植物資源研究センター 北海道研究部 主任研究員）
- 「富山県における薬用植物の産地再興に向けた近年の取組」
田村 隆幸（富山県薬事総合研究開発センター薬用植物指導センター 主任研究員）

【15:25～15:40】＜休憩＞

【15:40～16:25】

- 座長：河野 徳昭（薬用植物資源研究センター 副センター長兼筑波研究部 育種生理研究室長）
- 「食料から医薬品、地上から宇宙へ：植物工場が拓くサステナブル物質生産」
彦坂 晶子（千葉大学園芸学研究院 教授）

【16:25～16:50】

- 座長：松尾 洋孝（薬用植物資源研究センター 筑波研究部 栽培研究室 主任研究員兼
薬用植物スクリーニングプロジェクトサブリーダー）
- 「薬用植物スクリーニングプロジェクトにおける
植物エキスライブラリーの構築とその多様性について」
河上 仁美（薬用植物資源研究センター 筑波研究部 栽培研究室 研究員）

閉会の辞

薬用植物資源研究センター長 吉松 嘉代

*演者・座長・演題名は予告なく変更する場合がございます。
*フォーラム終了後、懇親会を予定しておりますので、情報交換の場としてご活用頂ければと思います。
*参加受付は、2026年8月24日（月）から以下の薬用植物資源研究センターHPでご案内します。
薬用植物資源研究センターHP <https://wwts9.nibn.go.jp/>
参加登録方法等のご案内 <https://wwts9.nibn.go.jp/forum2026/forum2026announce.html>